

宮崎科学技術館におけるパソコン講座のありかた

宮崎科学技術館

業務第1課 主任主事 藤原 由子

研究成果の概要：宮崎科学技術館でパソコン講座を行う意義がより明確になる。その結果、今まで以上に市民が参加しやすい条件・環境が整い、更なる利用者増、リピーター増が期待できる。

1. 研究の背景

宮崎科学技術館のパソコン講座と同様のパソコンスクールが市内に増えてきた。その中で、今後宮崎科学技術館でより良いパソコン講座を企画・運営するためには何が必要か探りたかったから。

2. 研究目的

- (1) パソコン講座の現在の状況を分析し、現在の受講生の要望を把握する。
- (2) より多くの市民に継続してパソコン講座を受講してもらうための条件を知り、環境を整える。

3. 研究の方法

- (1) インターネットで他県の科学館を調査し、パソコン講座の対象者や内容などをまとめる。
- (2) 当館で行ってきたパソコン講座と比較しながら新規講座を模索し、料金や必要備品についても検討する。

4. 研究成果

(1) 現在のパソコン講座の概要

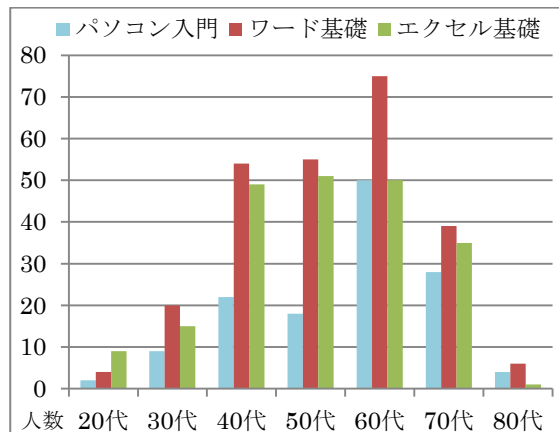
応募対象者は、宮崎市、国富町、綾町在住の20歳以上の方。定員は1回16名、受講料は1日あたり100円負担してもらう。テキスト代は実費負担となっている。講座の種類は、基礎レベルと応用レベルがあり、講座期間は7日間のもの、1～3日間のものがある。(表1参照)

(表1)平成24年度パソコン講座一覧

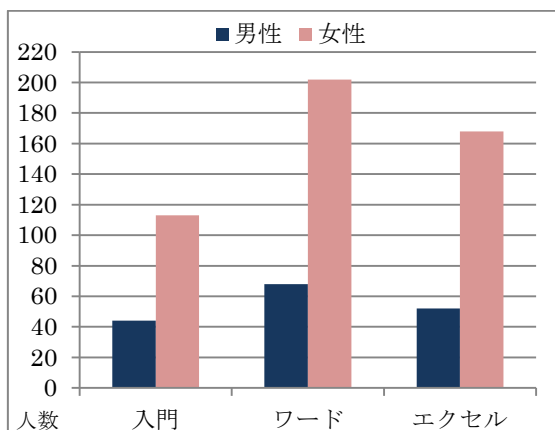
	7日間の講座	1～3日間の講座
基礎	パソコン入門講座 ワード講座 エクセル講座	続ワード講座 続エクセル講座 はがき作成講座 デジカメ講座
応用	ワード応用講座 エクセル応用講座	

次に、平成24年度パソコン講座の年代別応募者数(グラフ1参照)と男女別応募者数(グラフ2参照)をまとめた。初心者が最初に受講する基礎の講座3つに絞った。グラフ1、2から、40代～60代の応募が多い、女性の応募が多いということが分かった。

(グラフ1)平成24年度年代別応募者数



(グラフ2) 平成24年度男女別応募者数



(2) 調査1 インターネット

「日本の科学館めぐり」というホームページを使用して、〇〇科学館という名称でパソコン講座(教室)を実施している施設を調査した。このホームページを使用した理由は、施設掲載数が多く、地図などの詳細情報も分かりやすく掲載されているからである。

結果は、全656施設中8施設該当した。それぞれの施設と当館を比較するために、施設所在地人口や施設管理者が当館と類似しているかどうか注目した。

(表2) インターネットでの調査結果

該当した8施設	中核市	管理者
郡山市ふれあい科学館	○	公×
高崎市少年科学館	○	財指
板橋区立教育科学館		×指
八王子市子ども科学館		××
はまぎん宇宙こども科学館		×指
福井県児童科学館		×指
神戸市青少年科学館		×指
鳥取市こども科学館		財×
宮崎科学技術館	○	公指

※公…公益財団法人、指…指定管理者

①郡山市ふれあい科学館

郡山市は、人口328,145人で中核市、施設の管理者は公益財団法人である。

この施設では、科学情報クラブとしてパソコン教室のメンバーを年度初めに募集する。対象は、小学3年生～中学3年生で、定員は32名(初心者16名と中級者16名)である。活動期間は6月～翌年2月のうち計7回で、費用は無料、活動時間は2時間。(表3参照)

(表3) 郡山市ふれあい科学館科学情報クラブ

回	内容
1	名刺を作ろう
2	うちわを作ろう
3	ロボットを作ろう
4	早変わりカードを作ろう
5	DVDを作ろう
6	カレンダーを作ろう
7	アルバムを作ろう

②高崎市少年科学館

高崎市は、人口371,649人で中核市、施設の管理者は財団法人であり指定管理者である。

この施設では、パソコン教室として随時募集しており、対象は小学生～中学生(親子の場合もあり)で、定員は各10名(親子の場合は10組)。費用は、無料と有料とがある。活動時間は2時間30分。(表4参照)

(表4) 高崎市少年科学館パソコン教室

教室名	対象
親子パソコン教室 名前シールづくり	小1～小3と保護者 (無料)
パソコン教室 名前シールづくり	小4～小6 (無料)

プログラミング ロボットづくり	小3～中3 (有料、2000円)
--------------------	---------------------

③鳥取市こども科学館

鳥取市は、人口195,583人で中核市ではないが、施設の管理者は財団法人である。

この施設では、パソコンキッズとパソコンワールドという名称で、上半期と下半期に分けてメンバーを募集する。対象は、パソコンキッズが小学1年生～3年生、パソコンワールドが小学4年生～6年生。(表5参照)

(表5)鳥取市こども科学館パソコン教室

教室名 対象	内容
パソコン キッズ 小1～小3	マウスの操作やタイピングの基礎を学び、イラストや写真の加工などを通じて、パソコンに親しむ。
パソコン ワールド 小4～小6	ローマ字によるタイピングを学び、Microsoft社のWord・Excelを活用したはがきの作成や写真・イラストの加工など、パソコンの知識を身につける。

調査1のまとめ

今回調査した施設は、子ども対象のパソコン教室が中心だった。施設名に“こども”や“少年”がついているからだろうか。

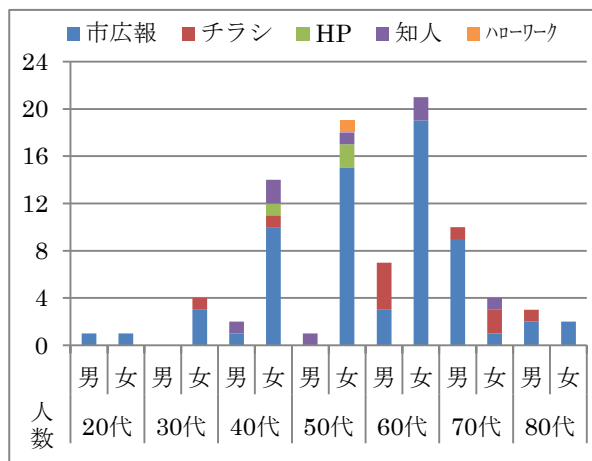
それぞれの施設で内容や対象が異なるのは、それぞれの地域の状況に応じて工夫しているからだろうか。

(3) 調査2 アンケート

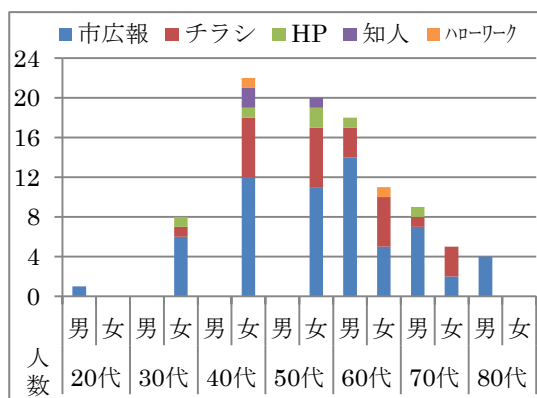
各パソコン講座最終日、受講生にアンケート記入をお願いした。

問1. パソコン講座を何で知りましたか？

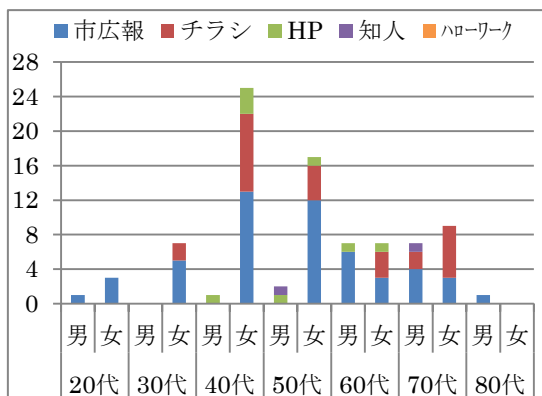
(グラフ3)パソコン入門講座受講者



(グラフ4)ワード講座受講者

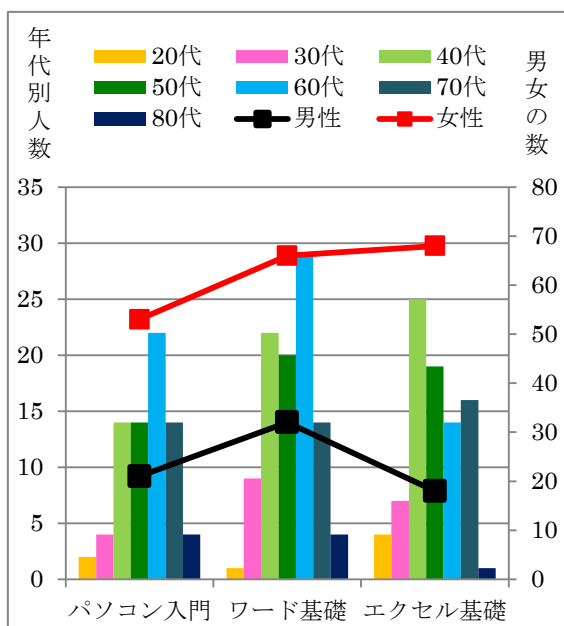


(グラフ5) エクセル講座受講者



問2. あなたの性別と年代は？

(グラフ6) 講座別受講者の性別と年代



調査2のまとめ

パソコン入門講座受講者の多くは、宮崎市広報を見て申し込んでいるが、ワードやエクセルになると、当館で配布しているチラシや当館ホームページを見て申し込む方が増えることが分かった。

また、感じていたことがアンケートをとることではっきり数字となって表れた。

(4) 所感

今回の調査を通して、これまでのパソコン講座を振り返ることができた。

今回の目的である“パソコン講座を宮崎科学技術館で開催する意義”はまだ分からないため、これからも調査を続けたい。

5. 参考図書、論文等

[その他]

「日本の科学館めぐり」

<http://museum-dir.jst.go.jp/>

「郡山市ふれあい科学館」

<http://www.space-park.jp/index.html>

「高崎市少年科学館」

<http://www.t-kagakukan.or.jp/>

「鳥取市こども科学館」

<http://tottori-shinkokukai.or.jp/kagakukan.html>